



議題の概要

- ・ はじめに (想い)
- ・社会背景と課題(ファクト)
- ・解決策としての「AI活用」+「大 阪文化との相性」
- 実施イメージ:「Alええやん!便 利やん!プロジェクト」概要
- ・メッセージ・呼びかけ

はじめに (想い)

大阪が好き。大阪の 人のつながりの文化 があるからこそ、Al は広がると思った



温かい人間関係

大阪の人々は、親しみやすさと助け合いの精神を持っており、 これがAIとの共存を促進します。



文化的なつながり

大阪の文化的なつながりは、AIの受け入れを容易にし、日常生活への統合を促進します。



AIの普及

このつながりは、AIが多くの人々に受け入れられるための基盤を 提供します。



AIが子どもたちの未来を支える。 だから今、動きたい

AIの教育的役割

AIは教育において生徒一人ひとりのニーズに応えるサポートを提供し、学習体験を向上させます。

次世代の学習環境

AI技術の活用により、インタラクティブで魅力的な学習環境が実現し、子ども たちの成長を促します。

明るい未来のために

AIの導入は、子どもたちの未来の可能性を広げ、より良い社会の構築に貢献します。

キーワード:「Alは相棒」「人間らしさを守るための道具」

AIとのパートナーシップ

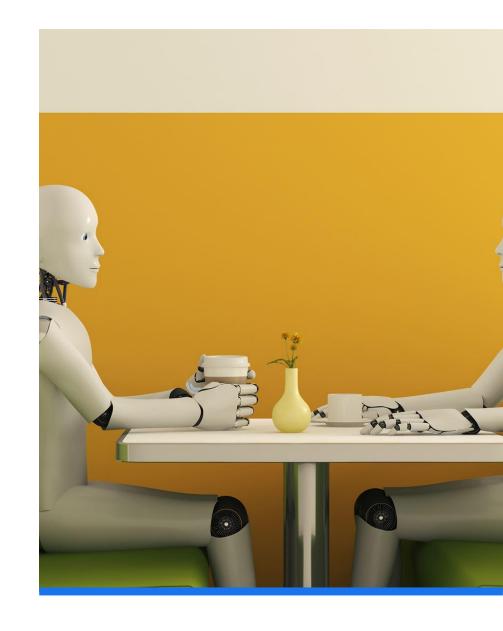
AIを私たちの相棒として位置付け、人間と共存できる新しい可能性を探ります。

人間らしさの保護

AIを利用することで、人間の特性や感情を損なうことなく、より良い未来を築きます。

新たな可能性の探求

AI技術を活用して、私たちの生活や仕事に革新をもたらす新しい道を見つけます。



社会背景と課題(ファクト)

少子高齢化:2050年には総人 口が1億人を割る予測

少子化の影響

少子化は労働力人口の減少を引き起こし、経済成長に深刻な影響を与える可能性があります。

高齢化の進行

高齢化が進むことで、医療や介護サービスの需要が増加し、社会保障制度に 圧力がかかります。

社会への影響

人口減少と高齢化は、コミュニティや地域社会の構造を変化させ、さまざまな課題をもたらします。



労働人口の減少:若者が激減、 1人あたりの生産性がカギに

労働力人口の減少

労働力人口の減少は、経済全体に影響を及ぼし、多くの業界で人手不足が発生しています。

若者の役割

若者が限られた人数で多くの仕事を担う必要があり、彼らの役割が重要性を 増しています。

生産性向上の必要性

生産性を向上させることが、経済活動の持続可能な成長にとって鍵となります。



業務の属人化・アナログ依存が 残っている中小企業の現状

業務の属人化

多くの中小企業では、特定の個人に依存した業務運営が行われています。これが業務の効率を低下させています。

アナログ依存

アナログ依存が続くことで、最新のテクノロジーを取り入れることが難しくなっています。競争力を維持するためにはデジタル化が必要です。

競争力の低下

これらの課題を放置しておくと、市場での競争力が低下し、ビジネスの存続が危ぶまれるでしょう。



解決策としての「AI活用」十「大阪文化との相性」

AIが生産性を上げる例(文書作成・業務自動化・教育サポートなど)



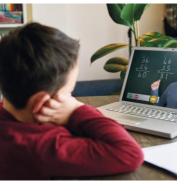
文書作成の効率化

Alは文書作成を迅速化し、正確な情報の提供や自動校正機能を通じて作業負担を軽減します。



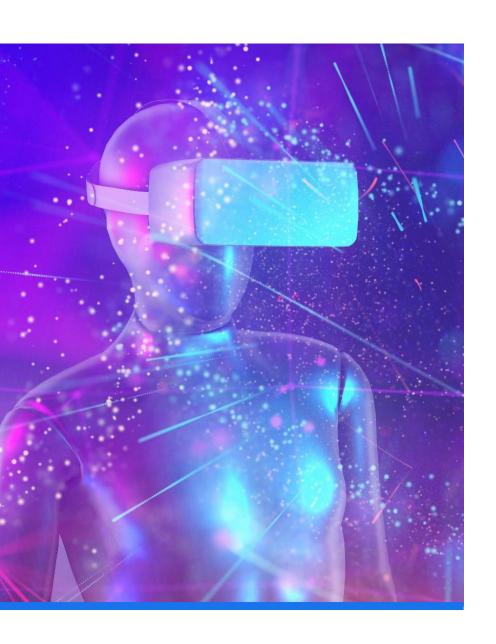
業務の自動化

業務プロセスの自動化により、反復作業を削減し、人的エラーを最小限に抑えることができます。



教育サポート

Alは個別学習の支援や教材の提供を通じて、学習者の理解度を向上させます。



関西らしい「AIとの付き合い方」: ツールをツレ(相棒)として扱う

関西の文化的視点

関西では、ツールを単なる道具ではなく、親しみを持って相棒として扱う文化 があります。

AIの役割

AIを日常生活に取り入れることで、私たちの生活がより便利で豊かになります。

相棒としてのAl

AIを私たちの生活の中で相棒として扱うことで、相互作用がより自然になります。

実施イメージ: 「AI ええやん!便利や ん!プロジェクト」

対象:中小企業/教育機関/自治体職員/一般市民



中小企業の参加

中小企業はプロジェクトの重要な参加者であり、成長と支援を目的としています。

教育機関の役割

教育機関は知識の普及を促進し、参加者に教育を提供します。

自治体職員の関与

自治体職員は地域ニーズに基づいた施策の実施に貢献します。

一般市民の参加

一般市民はプロジェクトの恩恵を受け、地域社会の向上に寄与します。

形式:体験会・講座・ 出前授業・商店街連携 など



体験会の開催

体験会では参加者が実際に手を動かし、AI技術を体験することができます。

講座の提供

講座では専門家から直接学ぶ機会があり、知識を深められます。

出前授業の実施

出前授業を通じて、学校やコミュニティにAI教育を届けます。

商店街との連携

商店街と連携することで、地域全体でのAI学習機会を創出します。



大阪市との連携イメージ:市が後援・啓発イベント・市内展開支援

啓発イベントの実施

市が後援する啓発イベントを通じて、地域の人々に重要な情報を提供し、参加を促します。

市内展開の支援

大阪市内での展開を支援することにより、プロジェクトの認知度を高め、地域 への影響を強化します。

協力の重要性

大阪市との協力は、プロジェクトの効果を最大化し、地域社会とのつながりを 強化する鍵です。

メッセージ・呼びかけ

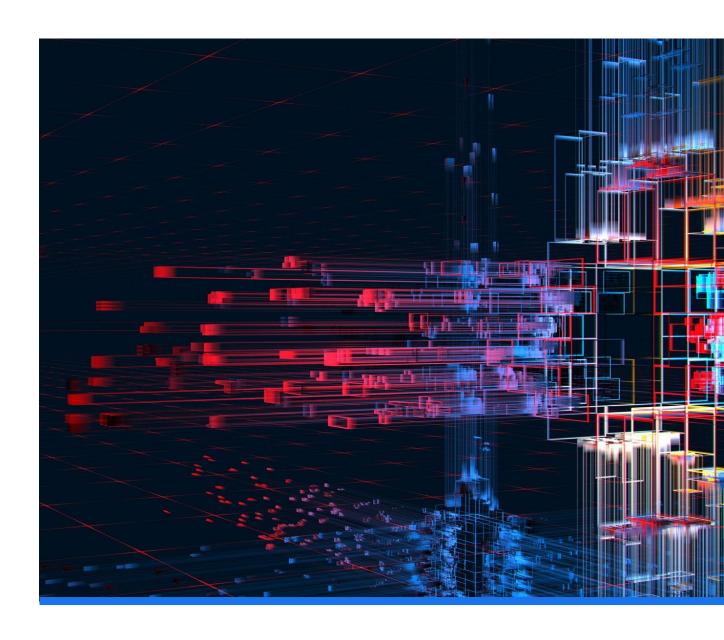
大阪から日本へ、Al ええやん!の波を

地域文化の尊重

AIの進化において、地域文化を大切にする姿勢が重要です。地域の特性を活かした活用方法を模索します。

AIの普及

このプロジェクトは大阪だけでなく、日本全体にAIの波を広げることを目指しています。多様な業界でのAI活用を促進します。



Alは冷たいものじゃない。大阪の心で育てていく

AIと人間の関係

AIは冷たさをもたらすのではなく、人間との温かい関係を築くためのツールです。

大阪の人々の心

大阪の文化と温かさを反映したAIの発展には、人の心を大切にすることが重要です。

共に成長するAI

人間らしさを重んじながら、AIと共に成長していくことが未来への鍵です。



市と連携してプロジェクトを実 現させたい



大阪市との連携

大阪市との連携を強化し、共同でプロジェクトを進めることが 重要です。



プロジェクトの目的

このプロジェクトは地域の発展と住民の生活向上を目指しています。



ご理解とご協力のお願い

皆様の理解と協力が、プロジェクトの成功に不可欠です。